

栄養学研究法Ⅱ（情報処理・統計解析法）（選択・講義1単位）[教職（栄養教諭）必修]

横 山 徹 爾

【授業の到達目標および概要】

授業のテーマ及び到達目標：栄養学研究における情報処理・統計解析法をテーマとする。

- （１）研究目的、方法、結果、考察の繋がりを踏まえて解析計画が立てられる。
- （２）外れ値や理論的矛盾値等を適切に処理して、解析に用いるデータを確定させることができる。
- （３）研究対象の特徴の要約、単変量解析、多変量解析を行い、結果を図表に要約することができる。
- （４）解析結果を適切に解釈し、妥当な結論を導くことができる。

授業の概要：栄養学・保健学分野における量的研究において、研究計画書に基づいて収集した情報を「適切に処理」し、「最適な統計解析」を行い、結果を「簡潔にまとめる」という一連のプロセスを習得する。

【授業計画】

- ① 量的研究概論
- ② 情報処理法
- ③ 統計解析法（１） 解析計画・記述統計・単変量解析
- ④ 統計解析法（２） 多変量解析・図表への要約
- ⑤ 研究発表
- ⑥ 統計解析法（３） 研究発表を踏まえた解析法の改良
- ⑦ 統計解析法（４） 解析結果の解釈と結論

【授業外学習】

- ④と⑤の間に各自で研究発表の準備を行う。

【成績評価の方法・基準】

レポート

【教科書】

初めての栄養学研究論文一人には聞けない要点とコツ．日本栄養改善学会監修．第一出版．

【参考書】

保健活動のための調査・研究ガイド．中村好一．医学書院．

医学への統計学【第3版】．丹後俊郎著．朝倉書店．

Survey Research Methods (Applied Social Research Methods Series) (5th) Floyd J. Fowler, Jr. SAGE Publications, Inc.

【教材】

独自教材を授業時に配布する。

【備考】

研究計画書に基づいてデータを収集済みであることが望ましい。統計学の基礎については学習済みであることが望ましい。